

関係各位

一般社団法人 日本技術者連盟
会長 星野 克美

『原子力発電所のサイバー及び核セキュリティに関する 第2次イスラエル調査団』 派遣に伴うご案内

拝啓 時下益々ご清栄の段大慶に存じます。平素はご支援賜わり厚く御礼申し上げます。

イスラエルはその地政学上の位置から、常に国土安全保障（Homeland Security:HLS）及びサイバーセキュリティの脅威に直面しており、これに対抗するための技術開発を積極的に重ねてきています。軍事技術から派生したHLS及びサイバーセキュリティの先端技術は民生利用されるに至り、その結果、イスラエルはこの分野での技術先進国となり、その製品は欧米の原子力発電所で広く採用されています。

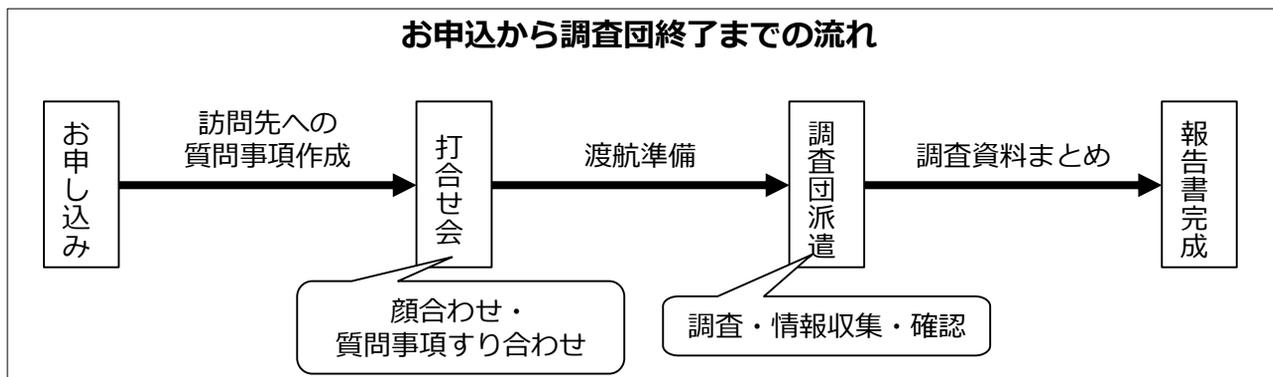
一般社団法人 日本技術者連盟では、2018年、在京イスラエル大使館の全面的支援を得て、技術先進国イスラエルに調査団を派遣致しましたが、その後の反響も大きく、この度第2次イスラエル調査団を派遣することとなりました。

趣旨・調査項目、日程等につきましては別添の参加要項をご覧頂き、ご参加をお願い申し上げます。また本調査にあたり、ご希望される調査・質問事項、ご意見ご助言を事務局までお寄せ下さいます様お願い申し上げます。

ご参加頂ける際は、別紙参加申込書に必要事項をご記入の上 **2020年4月27日（月）**までに、ご参加者の名刺のコピー及びパスポートの顔写真のページのカラーコピーを添えて、一般社団法人日本技術者連盟宛 E-mail（gyomu1@jef-site.or.jp）にてお申込み下さい。

※お申込みについて、稟議の都合上、締切日を過ぎる場合や参加者のご変更がございます場合には、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。

お申込から調査団終了までの流れ



一般社団法人日本技術者連盟
〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F
TEL : 03-6229-1946 FAX : 03-6229-1940
E-mail : gyomu1@jef-site.or.jp
URL : <http://www.jef-site.or.jp>
URL : <http://www.wkx21c.org>

7. 予定訪問先及び概要： ※訪問先は都合により変更になる場合もございますので、予めご了承下さい。

①イスラエル電力公社（IEC：Israel Electric Corporation）本社・SOC及びCyberGYM

IECはイスラエル政府所有の電力会社。重要インフラの一つとしてサイバーセキュリティ対策に関する豊富な知見を有している。SOC（Security Operation Center）は、IECのネットワークやデバイスを常時監視し、サイバー攻撃の探知・分析、対応策のアドバイスを行う。CyberGYMは、IECのこれまでの知見を生かして、重要インフラに対する様々なサイバー攻撃から施設を防護するための内外の専門家を養成する訓練施設である。

②イスラエル国家サイバー局（INCD：Israel National Cyber Directorate）傘下のCERT-IL

INCDはサイバーセキュリティ政策の企画・立案・実施を所掌する首相直属の機関。その傘下のCERT-IL（Computer Emergency Response Team - Israel）は、重要インフラに対するサイバー攻撃の監視・対応を行なう組織。

③NEC-IRC（NECイスラエル研究センター）

NEC-IRC（Israel Research Center）は、イスラエルの先進的技術イノベーションを活用し、現地の大学やスタートアップとの連携により、新たな研究開発を推進する目的でイスラエルに設立されたNECの研究所。

④イスラエルのベンチャー/スタートアップ等企業（以下を候補）

Waterfall： データダイオード、ファイアーウォール、ICS（産業制御系）防護

VERINT/SenseCy： サイバーインテリジェンス/脅威防護システム

MAGNA： 敷地境界防護、海上セキュリティ、ドローン防護

SCADAfence： SCADA（監視制御系）の防護

Claroty： 単一プラットフォームでのOTネットワークの監視・保護

など

8. 募集人員： 15名（最少催行人数10名）

9. 参加費： ¥1,050,000-（税別）

10. 通訳者： ベテラン適任者

11. 添乗員： 添乗員は全行程同行いたします。

12. ホテル： 一人部屋

13. 旅行主催： 観光庁長官登録旅行業者

14. 総合事務局： 株式会社アジア技術移転機構

（〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F TEL: 03-6229-1950）

15. 申込方法： 参加申込書に必要事項記入の上、ご参加者のパスポートの顔写真のあるページのカラーコピーと名刺のデータを添えて**2020年4月27日（月）まで**に E-mail（gyomu1@jef-site.or.jp）でお申込み下さい。

※お申込みについて、稟議の都合上、締切日を過ぎる場合や参加者のご変更がございます場合には、お手数ですが日本技術者連盟までお問い合わせ下さい。

※打合せ会の日程につきましては、改めてご案内申し上げます。

16. 代金支払： 総合事務局 株式会社アジア技術移転機構より請求書をご送付申し上げます。

17. ビザ等諸注意： 日本及び韓国籍をお持ちの方が、90日以内の観光目的でイスラエルを訪れる場合、ビザは不要ですが、それ以外の際にビザが必要となる場合がございます。

またパスポートの残存期間6ヶ月以上、未使用査証欄2ページ以上が必要です。

ご不明な点は当連盟かイスラエル領事館 03-3264-0911（代表電話）にお問い合わせ下さい。

※催行人数10名に満たない場合及び日程その他変更が生じた場合には、参加要項や参加費に変更がありますことをあらかじめご了承下さい。



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F

TEL：03-6229-1946 FAX：03-6229-1940

E-mail：gyomu1@jef-site.or.jp

URL：<http://www.jef-site.or.jp>

URL：<http://www.wkx21c.org>

『原子力発電所のサイバー及び核セキュリティに関するイスラエル調査団』

日 程 表

	日次	都市名	交通機関	現地時間	スケジュール	食事
1	6/13 (土)			16:00	成田空港集合	
		成田(NRT)発 香港 HKG着	CX 505	18:30 22:25	キャセイパシフィック航空(JALコードシェア便)にて香港乗継テルアビブへ	機内食
2	6/14 (日)	香港 HKG発	CX 675	1:10		
		テルアビブ(TLV)着		7:55	テルアビブ泊	
3	6/15 (月)	テルアビブ滞在		午前	ホテルで朝食後、Herzliya方面視察へ NEC-IRC (NECイスラエル研究センター)の視察	朝 ○
				午後	Waterfall (Rosh Ha' ayin)社(または SenseCy 社)訪問	昼 ○ 夕 ○
						テルアビブ泊
4	6/16 (火)	テルアビブ滞在		午前	ホテルで朝食後、Beer Sheva方面視察へ イスラエル国家サイバー総局(INCD)訪問	朝 ○
				午後	MAGNA (D.N Arava) 社訪問	昼 ○ 夕 ○
						死海観光 テルアビブ泊
5	6/17 (水)	テルアビブ滞在		午前	ホテルで朝食後、Haifa (Hadera)方面視察へ イスラエル電力公社 本社 及び SOC訪問	朝 ○
				午後	CyberGYM (Hadera) 社 訪問	昼 ○ 夕 ○
						テルアビブ泊
6	6/18 (木)	テルアビブ滞在		午前	ホテルで朝食後、Tel Aviv-Yafo方面視察へ SCADAfence (Tel Aviv-Yafo) 社訪問	朝 ○
				午後	Claroty (Tel Aviv-Yafo) 社訪問	昼 ○ 夕 ○
						夕食時 解団式 テルアビブ泊
7	6/19 (金)			午前	ホテルで朝食後、調査報告書まとめ 空港へ	朝 ○ 昼 ○
		テルアビブ(TLV)発	CX 676	14:35	キャセイパシフィック航空(JALコードシェア便)にて香港乗継帰国の途へ	機内食
8	6/20 (土)	香港 HKG着	CX 526	5:40		
		香港 HKG発 成田(NRT)着		8:10 13:40		

*上記日程記載の航空便は予定便で、実施時に発着空港、利用便が変更になる場合があります

参加費に含まれるもの

I) 旅行上の諸費用

- ・ 団体エコノミークラス航空運賃
- ・ 燃油特別付加運賃、空港税等
- ・ ホテル宿泊費(シングルルーム、税・サービス料含む)、一部食事代(日程記載分(機内食含む)、飲み物代は別)
- ・ 現地陸上交通費(空港・ホテル・視察先への専用バス代、ガイド代、列車代、チップ代等)
- ・ 団長、添乗員、通訳(一部同行)費用

II) 現地諸機関折衝及び手配料

- ・ 現地手配費用
- ・ 打合せ会/現地配布資料代 他
- ・ 現地事前打合せ出張諸費用

III) 企画・運營業務費

- ・ 企画運営費

その他

◆参加費は、2020年1月27日現在の運賃及び10名以上の参加に準拠したものです。ご出発前に参加人員に変更のあった場合、参加費用が変更になる場合もございますので予め、ご了承下さい。

◆尚、お申込み後、諸般の事情でご参加をお取り消しされる場合につきましては、運營業務費、共通経費等は別途申し受けますので予めご了承下さい。

参加費に含まれないもの

- ・ 渡航手続き諸費用(旅券取得費用、渡航手続き取扱料等)
- ・ 個人的経費(ホテルにおける電話代、クリーニング代、チップ等)
- ・ 集合時及び解散後の交通費
- ・ 超過手荷物料金(エコノミークラスは20kg以上)
- ・ 任意の海外旅行傷害保険
- ・ 障害・疾病に関する医療費

取り消し料金

- ◎旅行上の諸費用(航空運賃、ホテル宿泊費、現地地上交通費等)
- ・ 実施日から起算し、さかのぼって30日前以降3日前まで:費用の20%
- ・ 実施日から起算し、さかのぼって2日前以降1日前まで :費用の50%
- ・ 実施日当日の取り消しは、全額申し受けます。
- ◎諸般の事情でご参加をお取り消しされる場合につきましては、企画・運營業務費、共通経費等は別途申し受けますので予めご了承下さい。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

一般社団法人日本技術者連盟 役員構成

会長	星野 克美	一般社団法人日本プライバシー認証機構 会長 / 多摩大学 名誉教授
顧問	斎藤 信男	慶應義塾大学 名誉教授 工学博士
	内藤 香	元 公益財団法人核物質管理センター 理事長/ 原子力規制委員会 核セキュリティに関する検討会 委員
理事	井戸田 勲	一般社団法人日本技術者連盟 専務理事
	梶原 豊	高千穂大学 名誉教授 経営学博士
	浮舟 邦彦	学校法人滋慶学園 総長 Ph. D.
監事	寺村 康佑	株式会社サイバープロ 取締役

一般社団法人日本技術者連盟 委員会 委員構成

『国際原子力発電技術移転機構』委員会

委員長	佐々木 宜彦	元通商産業省原子力安全・保安院 院長 元一般財団法人発電設備技術検査協会 理事長
顧問	野々内 隆	元通商産業省資源エネルギー庁 長官 元一般財団法人経済産業調査会 理事長
	荒井 利治	元一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 副会長
	宅間 正夫	元一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 会長
委員	池本 一郎	一般財団法人電力中央研究所 特別顧問 博士(エネルギー科学)
	小川 順子	東京都市大学准教授 女性研究者支援室長 WIN-Japan 会長
	金氏 顯	元一般社団法人日本原子力学会 シニアネットワーク 代表幹事
	河原 謙	元一般社団法人日本原子力学会 会長
	佐川 渉	元一般社団法人日本技術士会 理事 技術士 工学博士
	関村 直人	東京大学大学院 工学系研究科 原子力国際専攻 教授 工学博士
	多田 伸雄	一般社団法人日本電機工業会 原子力部長
	渥美 法雄	電気事業連合会 原子力部長
	新田 隆司	元 日本原子力発電株式会社 常務取締役
	藤井 靖彦	東京工業大学名誉教授 工学博士
	宮野 廣	特定非営利活動法人日本保全学会 特別顧問 法政大学 客員教授 工学博士
	諸葛 宗男	科学技術コンシェルジュ NPO法人パブリック・アウトリーチ(PONPO) 上席研究員 元東京大学公共政策大学院特任教授

『国際原子力発電機器・部品コンソーシアム』委員会

委員長	鷲見 禎彦	元関西電力株式会社 代表取締役副社長 元日本原子力発電株式会社 代表取締役社長
委員	松井 一秋	一般財団法人エネルギー総合工学研究所 研究顧問 主席研究員
	尾本 彰	東京工業大学 特任教授 工学博士
	諸葛 宗男	科学技術コンシェルジュ NPO法人パブリック・アウトリーチ(PONPO) 上席研究員 元東京大学公共政策大学院 特任教授 元公益財団法人核物質管理センター理事長 原子力規制委員会 核セキュリティに関する検討会 委員
	内藤 香	
顧問	佐々木 宜彦	元通商産業省原子力安全・保安院 院長 元一般財団法人発電設備技術検査協会 理事長
	野々内 隆	元通商産業省資源エネルギー庁 長官 元一般財団法人経済産業調査会 理事長
	宮野 廣	NPO法人日本保全学会 特別顧問 法政大学 客員教授 工学博士
	榎本 聡明	元東京電力株式会社 代表取締役副社長 工学博士
	秋元 勇巳	元一般財団法人日本原子力文化財団 理事長 理学博士

主催 : 一般社団法人日本技術者連盟 (Japan Engineers Federation : JEF)

総合事務局 : 株式会社アジア技術移転機構 (Asia Technology Transfer Organization, Inc. : ATTO)

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F

TEL : 03-6229-1946 / 03-6229-1950

※ お申込みは別紙に必要事項をご記入の上、事務局までFAX(03-6229-1940)又はE-mail : gyomu1@jef-site.or.jpでお送り下さい。

『原子力発電所のサイバー及び核セキュリティに関する 第2次イスラエル調査団』
参加申込書

一般社団法人 日本技術者連盟 (JEF) 行 FAX 03-6229-1940

※該当欄にチェックして下さい

 訪問先に持参する資料 有 (内容:) 無

フリガナ			 <p>メンバーリスト作成のため 顔写真をご提出ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 4cm × 3cm ● 脱帽・正面・背景無地 ● パスポート顔写真の スキャンコピーでも可
会社名・団体名			
英文名			
所属名/役職名			
英文名			
フリガナ		生年月日	西暦 年 月 日
参加者氏名			
パスポート記載名 (ローマ字)		学位	
E-mail			携帯電話番号
勤務先	ご住所	〒 -	
	電話番号		FAX番号
ご自宅	ご住所	〒 -	
	電話番号		FAX番号
フリガナ			
担当責任者名	印		
所属名/役職名			
電話番号/E-mail			
旅券(パスポート)について: 今回の旅行に必要な旅券をお持ちですか。(日本帰国日までの残存が必要)			
① はい	<input type="checkbox"/> 旅券番号:	有効期限: 西暦	年 月 日
② いいえ	<input type="checkbox"/> 現在申請中	<input type="checkbox"/> 旅券の作成代行を依頼する。(有料)	<input type="checkbox"/> 自分で申請・取得する
喫煙の習慣	有・無	マイレージをお持ちの方は番号を記載して下さい	
通信欄 (ご質問・ご希望等お書き下さい)			

個人情報保護方針

旅行申込書にご記入いただく、氏名、年齢、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報は「個人情報」に該当しますが、企画主催・企画実施・取扱旅行社・総合事務局は以下に掲げる個人情報の取扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、お客様に関する個人情報の適正な管理・利用と保護に万全を尽くします。

1.個人情報保護利用の目的

お客様がお申し込みになられた運送、宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」といいます)を手配するために必要な範囲で情報を利用いたします。また、旅行サービス提供機関に対し、お客様の氏名、パスポート番号及び現地滞在先等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供します。

2.個人情報の開示・提供

下記の場合を除き、お客様からお預かりした個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

ア.ご本人の同意がある場合

イ.旅行サービス提供機関や販売店の手配業務委託先に、旅行サービス手配に必要な最小限度の情報を開示・提供する場合。

ウ.法的な命令等により個人情報の開示・提供が求められた場合。

3.個人情報に関するご質問、又はご意見は、総合事務局にてお受けいたします。

企画主催: 一般社団法人日本技術者連盟

<http://www.jef-site.or.jp> / <http://www.wkx21c.org> / E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp

総合事務局: 株式会社アジア技術移転機構

〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-19 アドレスビル5F

TEL: 03-6229-1950 FAX: 03-6229-1940